

# 家族内の感染予防について

★同居家族では、食事を一緒にしたり、会話をしたりと同じ場所・空間に長時間居ることが多く、またお風呂やトイレなどを共有することになり、感染が広がりやすくなります。

★新型コロナウイルスは、感染者の鼻咽頭、唾液、便などに存在します。  
家族に風邪の症状の人がいたら、コロナかもしれないと思って以下の点に特に気を付けてください。

症状のある人は家の中でもマスクをする



症状のある人は別の部屋で過ごす



ただし、時々見守ってあげてください

時々部屋の換気をする



症状のある人は家族とは別の場所や時間をずらして食事をする



症状のある人がお風呂に入る場合は、家族が入ってから最後に入る



家族みんなでこまめに手洗いをする。特に食事前、トイレ後、外出から帰ったら、石鹸、流水でよく洗う



# 友人間の感染予防について

- ★友人どおしが集まって、お酒を伴う食事を長時間一緒にしたり、カラオケやドライブをしたことで、集団感染に繋がっている事例があります。また、友人宅等に宿泊すると、同じ場所・空間に長時間居ることになり、感染する可能性が高まります。
- ★新型コロナウイルスは、感染者の鼻咽頭、唾液、便などに存在します。無症状で経過し、唾液などにウイルスを排出し、気がつかないうちに、人に感染させていくことがあります。地域の感染拡大を防止するため、以下の点に特に気をつけてください。

